

平成28年度施政方針と予算の概要

今年度は、新たに策定した第2次城里町総合計画(平成28年度～平成37年度)に基づき

「働く場所を確保する」「住みよい環境をつくる」
「住む場所をつくる」「住み続けたいと思う心を育てる」

を4つの柱として人口減少対策に取り組みます。

**「人と自然が響きあい
ともに輝く住みよいまち」**

～みらいに続く城里らしさの追求と創造～

第2次城里町総合計画

(平成28年度～平成37年度)

— 6つの基本目標 —

- 1 安全・安心な生活基盤のあるまちの実現
- 2 健やかに暮らせるまちの実現
- 3 活力とにぎわいのあるまちの実現
- 4 人と文化を育む人間性豊かなまちの実現
- 5 環境にやさしく、豊かな自然と共生するまちの実現
- 6 思いやりのある自治のまちの実現

①安全・安心な生活基盤のあるまちの実現

道路・交通体系の整備

●国道123号バイパスの早期全線開通に努めるとともに、町道等の主要路線との一体化を意識した整備推進を県と連携しながら行います。また、身近な生活道路等についても危険箇所の改善を図り、道路環境の整備に努めます。

●高齢者等の交通弱者を対象とした「ふれあいタクシー」を引き続き運行するとともに町内の公共交通ネットワークの

整備を一体的に進めるため、地域公共交通網形成計画の策定を進めます。

上下水道・河川の整備

●水道事業については、引き続き老朽化した水道施設等の更新事業を実施するとともに、業務の一部については引き続き民間委託し効率的な事業運営に取り組みます。

●公共下水道(常北地区)・特定環境保全公共下水道(桂地区)の整備を進め、農業集落排水(常北・桂地区)・合併浄化槽(全地区)も含めた接続向上と水質の保全に努めます。

公園・緑地の整備と緑化の推進

●緑豊かな自然環境を生かし調和のとれたまちづくりを進めるため、公園やポケットパークなどの維持を図りながら、町の中心地域への十分な広さを備える公園整備を進めるべく、候補地の選定を行います。



スダジイ広場

住宅地・住宅の整備

●若い世代、子育て世代のファミリー層が快適に生活できるように住環境を整備します。桂・七会地区の町営住宅に子育て世代が町外から入居した場合に補助金を交付し入居促進を図ります。

②健やかに暮らせるまちの実現

子育て支援の充実

●多子世帯の経済的負担の軽

減策として、保育所(園)・認定子ども園・幼稚園5歳児の保育料無料化を実施します。

●高等学校に公共交通を利用して通学する生徒の保護者に対して、経済的負担の軽減を図るため、通学費の助成金を交付してまいります。また、町立の小・中学校の児童生徒の給食費についても負担軽減を図ります。

保健・医療の充実

●平成29年度の開所を目指して、国保七会診療所の老朽化に伴う新たな診療所を建設し、同敷地にある七会保健福祉センターとの連携を図りつつ、在宅医療にも重点を置いた地域に根ざした診療所づくりに取り組みます。

高齢者福祉の充実

●高齢者の生きがいづくりと社会参加促進のため、シルバークラブ活動、介護予防事業、生涯学習活動等の支援に努めます。

③活力とにぎわいのあるまちの実現

農林業の振興

●農産物や加工品のブランド化を推進するとともに、町内外へその情報を発信し、地



域の活力を高めます。

- 物産センター等の直売施設については、生産者とともに県内外の利用者との交流事業を推進し、地場産品や特産品の販路拡大に努めます。
- イノシシなどの有害鳥獣による作物被害は深刻な問題であることから、狩猟免許の新規取得にかかる費用や猟銃所持にかかる登録手数料の補助を行い、狩猟者の増員を図るとともに、一般の人も扱える箱わなの貸し出しを行うなど、積極的な対応を図ります。

商工業の振興

- プレミアム付き商品券の発行や、住宅リフォーム補助を実施するなど、地域経済の活性化を図ります。また、ふるさと納税を活用することにも、振興策に努めます。

観光・レクリエーションの振興

- レクリエーション施設「ふれあいの里」は施設の特徴を生かした各種イベント・体験教室等を実施し、老朽化したキャピンの修繕や増設を進め

ながらリピーター等の確保を図ります。

- 健康増進施設「ホロルの湯」への多様なニーズに応え、おもてなしの心でお迎えし、安らぎと楽しさを感じていただけるようサービスの質的向上と効果的・効率的な運営を支援します。

- 町内居住者に対し、「ホロルの湯」の割引利用券の発行を行い、健康増進や憩いの場としての利用促進を図るとともに、ホームページや情報誌等によりPRに努め、積極的に町内外の誘客を図ります。

住みたくなるまち、働きたくなるまちの構築

- 町外からの移住促進のために、住宅や雇用の場の充実を図るとともに、移住者支援制度の創出に取り組み、地域おこし協力隊制度を積極的に活用し移住交流の促進に努めます。

④人と文化を育む人間性豊かなまちの実現

- 安心して学べる教育環境の整備
- 9年間で活用できる教材「城里学(まな)ぶつく」の作成に取り組み、郷土を愛し、郷土に誇りを持つ児童生徒の育成に努めます。

また、老朽化に伴う桂中学校

校屋内運動場の建設に着手し、より安全な教育環境の整備を図ります。

郷土の文化の継承と文化財の保護

- 芸術・文化の振興については、各施設において事業の展開を図るとともに、町民の自主的、創造的な芸術文化活動の支援を図り、町民が芸術文化に親しみやすい環境整備に努めます。

また、文化財保護計画を基本として文化財の保護、活用を図るとともに、情報パンフレットやインターネットなどの各種媒体による情報発信を行い、適切な保存と継承に努め、新たな文化財の指定も積極的にまいります。

⑤環境にやさしく、豊かな自然と共生するまちの実現

循環型社会の形成

- 本年度は、循環型社会を構築することを目標とした「一般廃棄物処理基本計画」の間目標年度にあたることから、計画の進捗状況を把握し、ごみの適正な分別・収集やりサイクル化に努めます。
- 特に環境センターについて

は、建設から30年が経過し老朽化が進んでいるため、改良

による長寿命化または新築の選択について検討を行います。

- 自治会の防犯灯にLED照明を導入するなど、省エネルギー化と環境負荷の少ないまちづくりの普及推進に取り組みます。

⑥思いやりのある自治のまちの実現

多様な交流の推進

- 災害時相互支援協定の締結を機に、姉妹都市協定の締結に向けて、江戸川区との更なる交流推進に取り組みます。



行財政運営の合理化・効率化

- 行財政運営については、第2次城里町総合計画を着実に実行していくためにも、城里町行財政改革大綱を策定し、これまで取り組んできた行財政改革を更に推進します。

平成28年度

人口減少対策のための主な事業

- 働く場所を確保する
 - ・廃校施設を活用した誘致事業
 - ・地域再生計画の策定による移転企業への優遇制度の創設と企業誘致の促進
- 住みよい環境をつくる
 - ・保育所(園)・幼稚園に通う5歳児の保育料無料化
 - ・小中学生の学校給食費負担低減
 - ・高校生の通学定期券代補助
 - ・公共交通機関の維持に係る地域公共交通網形成計画策定事業
 - ・地域おこし協力隊の導入
 - ・江戸川区との交流事業
- 住む場所をつくる
 - ・住宅リフォーム補助事業
 - ・町営住宅に転入した子育て世帯への30万円補助
 - ・空家バンクの整備
- 住み続けたいと思う心を育てる
 - ・城里学ぶつづくの作成



平成28年度の重点施策は **子育て支援の拡充!**



町営住宅に転入した 子育て世帯に30万円補助 (予算額1,500千円)

町外に居住している子育て世帯が桂地区の緑ヶ丘住宅、七会地区の塩子塙住宅等に転入した場合、30万円を補助します。



保育所(園)・幼稚園に通う 5歳児の保育料無料化 (歳入減13,303千円)

第1子、第2子を問わず、保育所(園)・幼稚園に在籍する5歳児の保育料が無料になります。



小・中学生の給食費を値下げ (歳入減53,842千円)

学校給食費を安くすることにより、保護者の負担を減らします。

平成28年度給食費負担額

小学生：月額1,000円(3,650円を町が負担)

中学生：月額2,000円(3,150円を町が負担)



高校生の通学 定期券代の3割を補助 (予算額16,000千円)

公共交通機関(路線バス、鉄道)を利用して通学する生徒の1年間の通学定期券代の3割相当額(上限8万円)を補助します。

【関連記事12頁】

平成28年度の主な事業と事業費

1 安全・安心な生活基盤のあるまちの実現

○路線バス運行補助事業	24,274千円
○デマンド交通システム運行補助	20,681千円
○《新》携帯電話等エリア整備事業	20,196千円
○町営住宅改修事業	12,500千円
◎《新》町営住宅子育て世代支援事業補助	1,500千円
○消防事務負担金(水戸市)	364,231千円

2 健やかに暮らせるまちの実現

◎《新》保育所(園)5歳児保育料無料化(歳入減：10,675千円)	
◎《新》幼稚園5歳児保育料無料化(歳入減：2,628千円)	
◎《新》学校給食費負担軽減事業(歳入減：53,842千円)	
◎《新》高等学校通学費助成事業	16,000千円
○国民健康保険特別会計(事業勘定)	2,971,486千円
○七会診療所施設整備事業	260,187千円
○介護保険特別会計 (保険事業勘定・介護サービス事業勘定)	1,913,087千円
○医療福祉(マル福)事業	94,677千円
○特例小児・児童医療費助成(マル特)事業	9,382千円

3 活力とにぎわいのあるまちの実現

○生産調整対策補助	43,050千円
○プレミアム付き商品券発行事業補助	7,000千円
○ふるさと応援寄付金事業	78,114千円
○健康増進施設ホロルの湯施設使用料(町民利用券等)	14,624千円
○《新》地域おこし協力隊事業	20,826千円

4 人と文化を育む人間性豊かなまちの実現

○《新》城里学(まな)ぶっく作成事業	1,811千円
○子ども・子育て支援事業(幼稚園への補助)	52,042千円
○桂中学校屋内運動場改築事業	612,300千円

5 環境にやさしく、豊かな自然と共生するまちの実現

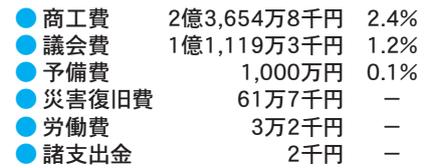
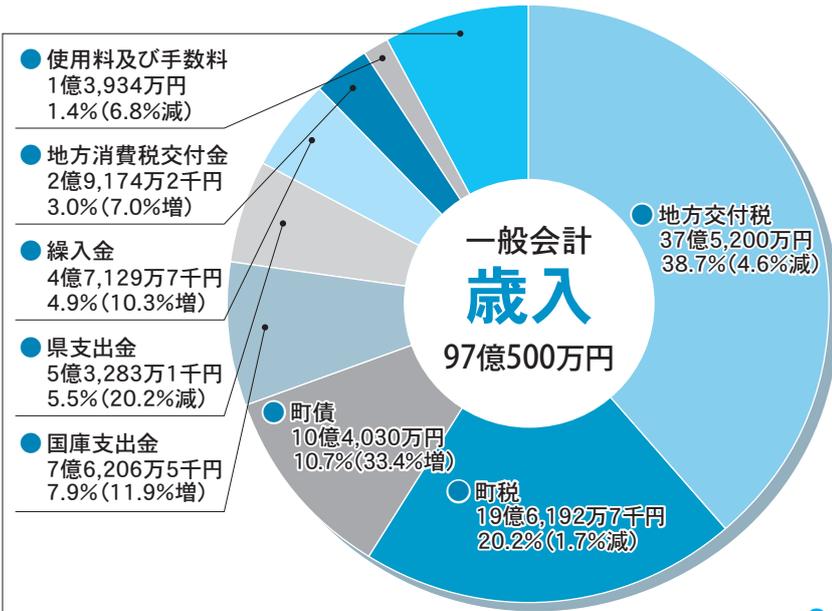
○《新》循環型社会形成推進地域計画策定業務	1,625千円
○《新》自治会防犯灯LED化事業	7,009千円

6 思いやりのある自治のまちの実現

○《新》しろさと大使活動事業	524千円
○《新》旧七会中学校整備工事実施設計業務	5,400千円

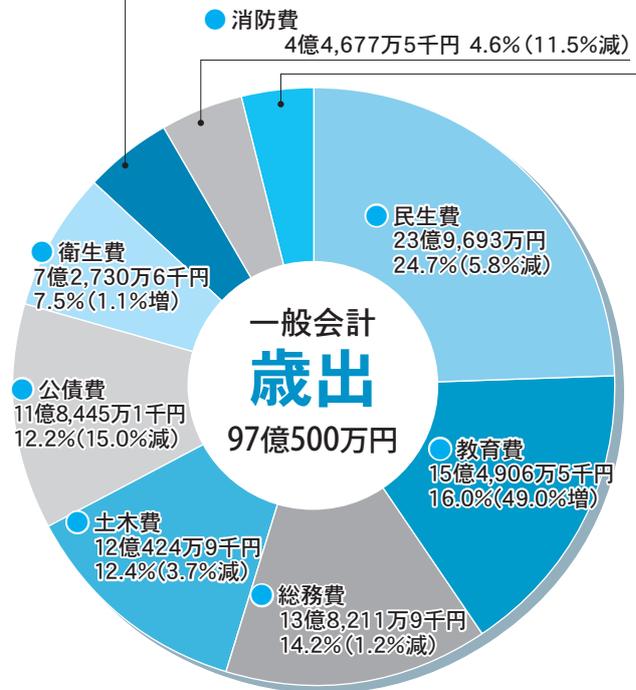
平成28年度 町の予算

一般会計予算総額
97億500万円



諸収入	2億935万4千円	2.2%
地方譲与税	1億3,900万円	1.4%
寄附金	1億2千円	1.0%
繰越金	8,000万円	0.8%
ゴルフ場利用税交付金	6,200万円	0.6%
分担金及び負担金	6,135万円	0.6%
財産収入	4,792万5千円	0.5%
配当割交付金	1,380万6千円	0.2%
自動車取得税交付金	1,850万円	0.2%
株式等譲渡所得割交付金	994万1千円	0.1%
地方特例交付金	618万3千円	0.1%
利子割交付金	243万6千円	-
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	67万6千円	-
交通安全対策特別交付金	232万5千円	-

農林水産業費 4億5,571万3千円 4.7% (3.2%減)



※ ()内の数値は対前年度比

平成28年度城里町予算内訳

会計名	平成28年度予算額	対前年度比
一般会計	97億500万円	0.8%増
特別会計等	81億9,910万7千円	0.8%増
国民健康保険特別会計(事業勘定)	29億7,148万6千円	1.5%増
国民健康保険特別会計(施設勘定)	4億8,998万4千円	95.5%増
後期高齢者医療特別会計	1億8,668万1千円	0.6%減
介護保険特別会計(保険事業勘定)	19億869万1千円	5.1%増
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	439万6千円	0.5%減
公共下水道事業特別会計	9億8,905万円	9.7%減
農業集落排水事業特別会計	2億7,358万9千円	8.2%減
水道事業会計	13億7,523万円	11.7%減
合計	179億410万7千円	0.8%増